

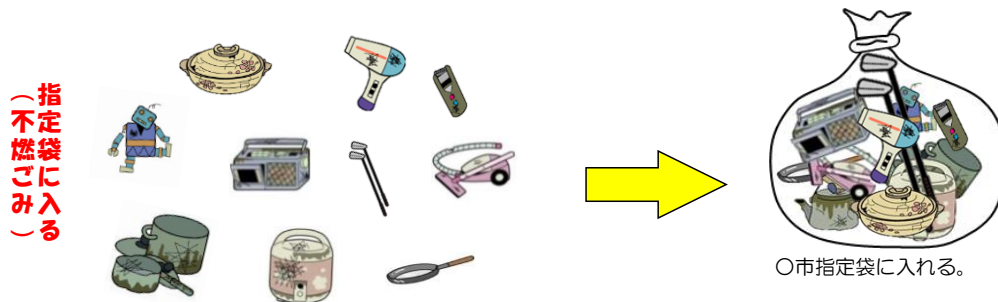
不燃ごみ・粗大ごみの申し込み方法

粗大ごみ受付センターへ電話申し込みをしてください。

☎072-483-1132

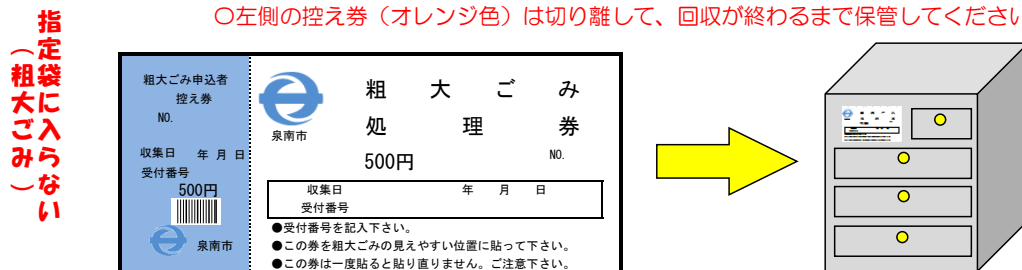
○受付時間は、平日の午前9時から午後4時まで。

※おおむね月2回、5品目（5袋）以内でお願いします。（2週間に1回）



○粗大ごみ処理券はシールになっていますので見やすいところに貼ってください。

○左側の控え券（オレンジ色）は切り離して、回収が終わるまで保管してください。



①住所、お名前、電話番号をお伺いします。

※収集車が通れない場合は、お出ししていただく場所をお知らせします。

②品目、個数をお伺いします。

○たんすや本棚、食器棚などは、あらかじめ「高さ・横幅・縦幅」をメモしてください。

※計測する場所は、辺の最大値（一番長い所）です。

③受付番号、収集日、収集手数料をお知らせします。

※不燃ごみ指定袋は、45㍓が1枚500円、20㍓が1枚250円、粗大ごみ処理券は1枚500円です。

○3辺の長さ（高さ+横幅+縦幅）の合計が3メートル以下は処理券1枚、それ以上は処理券2枚が必要です。

○その他は、お申し込みの際にお伝えします。

④不燃ごみ指定袋・粗大ごみ処理券をご購入ください。

○店頭に見当たらない場合は販売店にお問い合わせください。

※不燃ごみ指定袋および粗大ごみ処理券の販売所については、泉南市ウェブサイトをご覧ください。

⑤不燃ごみ指定袋にごみを入れる、または粗大ごみ処理券を貼付し、収集日の午前8時30分までに出示してください。

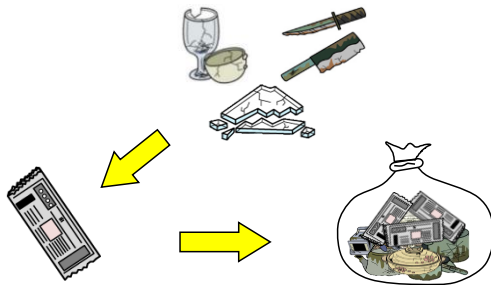
○聴覚障害・言語障害のある方は、ファックスでの申し込みも可能です。（☎072-483-5848）

不燃ごみ（電話申込み） 45ℓ 1枚500円／20ℓ 1枚250円

市指定不燃袋に入るものは「不燃ごみ」です。

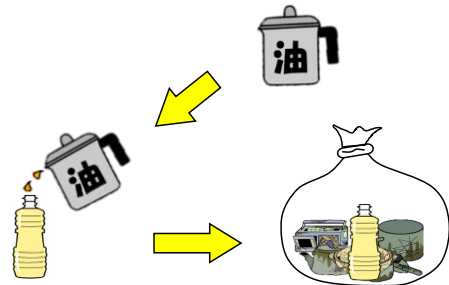
- 石油ストーブなどは、灯油、乾電池を抜き取ってください。
- 雨傘、日傘は、指定袋からはみ出した状態でも収集します。
- 一斗缶、オイル缶や塗料缶等、中身が入っているものは収集できませんので、中身を使い切るか、適正に処分し、空の状態ですべてを出してください。

☆刃物類・ガラス製品の出し方



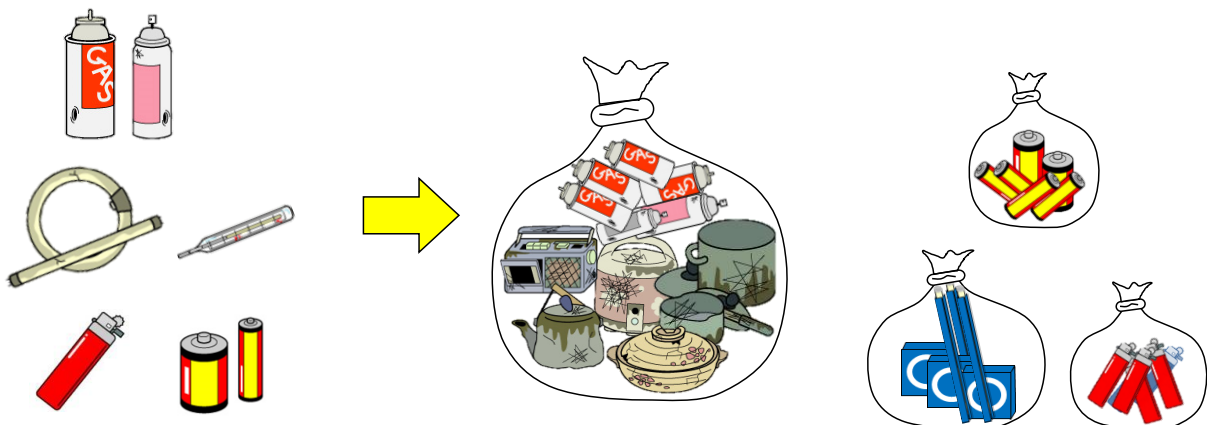
○新聞紙等に包んで市指定袋に入れて出してください。

☆食用油の出し方



- 倒れても漏れない容器に入れ市指定袋の中に入れて出してください。
- 不燃ごみで出される場合は、少量に限り収集可。

☆カセットボンベ・スプレー缶・蛍光灯・体温計（水銀）・使い捨てライター・使用済み乾電池の出し方



- カセットボンベ、スプレー缶は、中身を使いきり、市販のガス抜き工具などを使って、火の気のない風通しの良い屋外で穴を開け、中のガスを抜いてから指定袋に入れてください。また、穴が開いているかの確認を行いますのでなるべく指定袋の上の方に入れてください。
- 蛍光灯は、購入した販売店での引き取りを依頼してください。
- 蛍光灯、体温計（水銀）、使い捨てライター、使用済み乾電池は、市指定不燃袋とは別の透明または半透明の袋に分別してください。また、蛍光灯は、割れないようにケースに入れるか新聞紙等の紙で包んで出してください。
- 使い捨てライターは、火の気のない風通しの良い屋外で、輪ゴムや粘着力の強いテープで、操作レバーを押し下げたまま固定して、中のガスを抜いてください。
- 出し方がわからないときは清掃課までお問い合わせください。

○使用済み乾電池は、市内の以下の施設に回収ボックスを設置していますのでそちらもご活用ください。

- | | | |
|-----------|----------------|------------|
| ・市役所本館／別館 | ・泉南水道センター | ・あいびあ泉南 |
| ・保健センター | ・清掃課 | ・図書館／文化ホール |
| ・各公民館 | ・樽井区民センター | ・市民交流センター |
| ・一丘老人集会場 | ・三幸アリーナ（市立体育館） | ・埋蔵文化財センター |

※すべての電極にセロハンテープ等を貼って絶縁し、回収ボックスへ入れてください。



☆小型充電式電池（ニカド、ニッケル水素、リチウムイオン）・ボタン電池の出し方



その他の小型充電式電池を使用した製品

- ・デジタルカメラ
- ・ビデオカメラ
- ・タブレット端末
- ・電動アシスト自転車
- ・電動ドライバー
- ・掃除ロボット
- ・ワイヤレスヘッドホン など



出典元：日本容器包装リサイクル協会

- 上記の小型充電式電池を使用した製品を出される場合は製品から小型充電式電池を取り外し、リサイクルマークを確認の上販売店や家電量販店でのリサイクルにご協力下さい。
- 小型充電式電池を取り外すのが不可能な場合は、そのまま不燃ごみ・粗大ごみで出してください。



- 携帯電話・スマートフォンは、市役所1Fロビーに設置した回収ボックスにも出していただけます。不要な携帯電話・スマートフォンは、回収を通じてスペシャルオリンピックス日本への活動費として知的障害のある人の雇用の創造やスポーツ大会運営の寄付につながります。

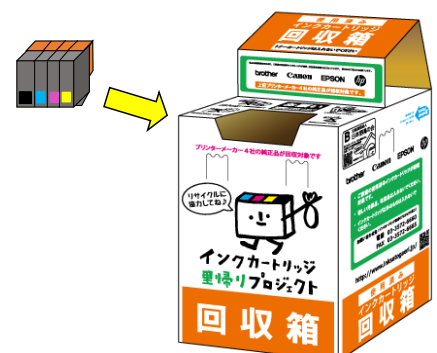
- 小型充電式電池を使用した製品が可燃ごみに混入されていたことで、発火トラブルが起きています。分別のご協力をよろしくお願いします。



☆インクカートリッジの出し方

- プリンターメーカーが5社共同で「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」と称し、各自治体と協定を結び使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルに取り組んでいます。本市でもさらなる3R推進への取組であると考え、このプロジェクトに参加しています。
- 回収ボックスを各公民館と樽井区民センター、清掃庁舎に設置していますので、リサイクルにご協力をお願いします。（トナーカートリッジは除く）

- 電気店や販売店などの回収ボックスもご活用ください。



粗大ごみ（電話申込み） 粗大ごみ処理券1枚500円

市指定不燃袋に入らないものは「粗大ごみ」です。

○所有者の分からない自転車

※市では収集できませんので、警察または環境整備課にご相談ください。

○応接セット（テーブル・ソファ等）

※3点まで処理券1枚

○食卓セット（食卓台・椅子）

※3点まで処理券1枚

○物干し竿

※切断せずにそのままの状態でお申し込みいただけます。（5本まで処理券1枚）

○物干し台・土台のコンクリート部分

※そのままの状態でお申し込みいただけます。（一対まで処理券1枚）



オルガンやエレクトーン



タンスや本棚等



自転車

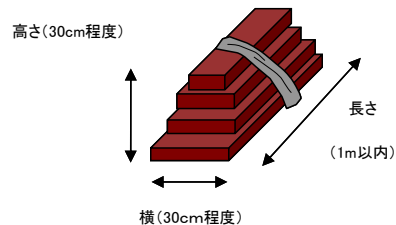
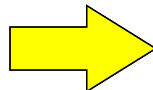
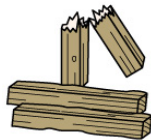


ソファ等類

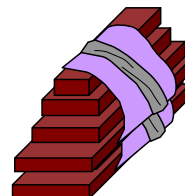
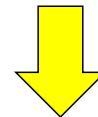


ベッドマット

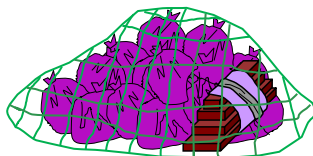
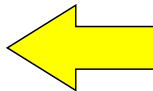
燃える材質（木製・プラスチック製）の粗大ごみを可燃ごみとして出すには



① 解体して長さ1m以内、直径30cm程度に切断してひもなどで縛る。



② 1束につき可燃ごみ指定袋45ℓ 1枚をくくりつける。



③ 週2回目の可燃ごみ収集日に出すことができます。